

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 1 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県糟屋郡粕屋町

住 所

長者原西4-11-8

氏 名

社会医療法人青洲会 福岡青洲会病院

電話番号 092-939-0010

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	社会医療法人青洲会 福岡青洲会病院
事業場の所在地	福岡県糟屋郡粕屋町長者原西4-11-8
計画期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	P. 医療, 福祉
② 事業の規模	213床
③ 従業員数	660人
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	発生→保管 (特管産業廃棄物保管庫) →収集運搬業者 (中間処理委託) →最終処分 (埋立)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)	
管理者 (院長)	
↑ ↓	
特別管理産業廃棄物責任者—院内感染対策チーム (ICT) (諮問機関)	
↑ ↓	↑ ↓
・ 収集運搬業者 ・ 中間処理業者 ・ 最終処分業者	各部署 (所属長は自部署の排出を管理する)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	排 出 量	80 t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	（これまでに実施した取組） 一般廃棄物とほかの産業廃棄物を適正に分別。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	排 出 量	77 t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ディスク製品と感染性の取り組みを行う上で支障がないように現状の取り組みを実施。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 分別表の作成を周知、掲示をして適切に分別されるように促している。
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 分別表の見直しや継続的な周知及び分別のチェックをしていく。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和 6 年度）実績】	
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】			
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
		自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	(これまでに実施した取組)		
【目標】			
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

		【前年度（ 6年度）実績】		
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	②計画	【目標】		
特別管理産業廃棄物の種類		特管感染性廃棄物		
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

		【前年度 (6 年度) 実績】			
		特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物		
①現状	全 処 理 委 託 量	80	t	t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量		t	t	
	認定熱回収業者への 認 処 理 委 託 量		t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 認 処 理 委 託 量		t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類				
	全 処 理 委 託 量		t	t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量		t	t	
	認定熱回収業者への 認 処 理 委 託 量		t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 認 処 理 委 託 量		t	t	
	(これまでに実施した取組)				
	②計画	【目標】			
		特別管理産業廃棄物の種類		特管感染性廃棄物	
全 処 理 委 託 量		77	t	t	
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		5	t	t	
再生利用業者への 再 処 理 委 託 量			t	t	
認定熱回収業者への 認 処 理 委 託 量			t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 認 処 理 委 託 量			t	t	
特別管理産業廃棄物の種類					
全 処 理 委 託 量			t	t	
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量			t	t	
再生利用業者への 再 処 理 委 託 量			t	t	
認定熱回収業者への 認 処 理 委 託 量			t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 認 処 理 委 託 量			t	t	
(今後実施する予定の取組) 優良認定業者への処理委託を促進する。					

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

①現状	【前年度 (6年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度 (6 年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	②計画	【目標】	
特別管理産業廃棄物の種類			
全 処 理 委 託 量		t	t
優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
再生利用業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
特別管理産業廃棄物の種類			
全 処 理 委 託 量		t	t
優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
再生利用業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組)			

電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和 6 年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	80.35 t
	(今後実施する予定の取組等) 電子マニフェストを活用し、産業廃棄物を削減する。	
※事務処理欄		